

おすすめ
コース
No.9

見所
満載

袋井遊友ウォーキングマップ

Fukuroi Walking Map

野外彫刻北巡りコース

袋井市には実に数多くの野外彫刻があります。そのうちのいくつかをご覧いただきながら、ウォーキングできるコースです。特に磐田用水沿いに整備された遊歩道や各公民館などには見ごたえのある彫刻があります。他にも可睡斎、油山寺はもちろんのこと、旧東海道の松並木など、袋井らしさを存分に味わえるロングコースです。

21.0km



油山寺

大宝元年(701年)に行基が創建し、油が湧出したことから「油山寺」の名が付いたと言われています。その後、特に目の守護、眼病平癒のお寺として信仰を集めてきました。また、足腰の神として古来より東海道を往来する旅人の信仰を集めています。紅葉の名所でもあります。遠州三山のひとつ。



1 「燦・SUN」



2 「巢こみちの詩」



3 「めぐみ」



4 「不死鳥」

妙日寺

日蓮宗を開いた日蓮の父の芳名が寺名となっています。日蓮の両親を顕彰するための「妙日尊像・妙蓮尊像供養塔(市指定文化財)」は、江戸時代初期の形をよく残した五輪塔です。

可睡斎

11代住職は家康を戦乱から救ったことがあり、後に浜松城主になった家康に、城に招かれたその席上、コックリコックリと居眠りを始めました。家康は、和尚の安らかな親愛の心を悟り、「睡る可し(ねむるべし)」「(御前にて睡っても無礼ではないとの意)と言ひ、「可睡和尚」と愛称せられ、寺号も可睡斎と改めたそうです。遠州三山のひとつ。

周南中学校



宇刈川堤防

川のせせらぎを聞きながら、朝夕のウォーキングや散歩コースとして親しまれています。水辺にはいろいろな鳥たちも見られます。

旧東海道松並木

江戸幕府が整備させたと言われる街道の松並木は、旅人に風情を添え、夏は緑の陰をつくり、冬は風雪を防ぐのに役立つものでした。弥次さん喜多さんもその恩恵にあずかったことでしょう。

